

よく生きよ

大仙市立大曲中学校 2年学年通信 No. 56

令和3年3月17日

先輩と語り合う会で学んだとと

3月9日(火)に行われた先輩と語り合う会は、たくさんの学びがあった有意義な会となりました。その際の感想の中からいくつか紹介したいと思います。

今回学んだことを参考にし,今後の進路について,よく考えてほしいと思います。

幸太郎さん

先輩と語り合う会で、高校について、直接先輩に話を聞いてみて、知らなかった情報などを知ることができ、高校に入学してみたいという気持ちが強くなりました。高校は中学校とは違い、全て自分で考えて行動しなければならないので、しっかり自立できるようになりたいです。そして、楽しいことばかりではなく、勉強も、高校に入ってからも怠らないようにしたいと思いました。僕が思っていたよりも高校には楽しい行事や、様々な部活動があるということなので、高校に入学できるよう、頑張って受験勉強したいと思いました。

柚希さん

授業時間の長さにびっくりしました。想像の壁を軽々と壊していきました。成績の決め方も中学校よりも厳しくなっていて、受験への不安が増えましたが、これからも勉強を頑張っていきたいと思いました。中学生である今からすきま時間なども生かしていきたいです。勉強には暗雲が立ちこめていますが、行事や部活動などに関してはとてもわくわくしています。勉強は高校生活に期待しながら、今から本腰を入れて頑張ろうと思います。来年は受験生です。1、2年とは比べものにならないほどに空き時間が少なくなると思いますが、先輩にまた会える日を楽しみにして、頑張っていきたいです。

音羽さん

先輩方の話を聞いて、その高校について興味がわきました。学校の楽しいところ、大変なところがそれぞれ分かったので、とても参考になりました。勉強の量、テスト、評価などの詳しいところも一つ一つ教えてくれたので、少し不安が無くなったと思います。自分たちで調べるのには限界があったので、このような機会をもらえて、とても嬉しいです。先輩方の中でも違う意見の人がいたので、そこも参考にしていけたらと思います。これから過ごしていく中でのアドバイスもしてくれたので、それを生かして勉強や学校生活を頑張りたいと思いました。今回の先輩方の話を聞いて、学んだことはたくさんありました。その中でも一番印象に残ったのは「勉強の習慣を付ける」ということです。これを心に刻んで受験に挑みたいと思います。